くらしの情報
Information for Residents

記号の見方
㊫＝対象、㊐＝内容、㊍＝人数
㊛＝費用、㊒＝申し込み
Ⓜ＝メール、🖷＝ホームページ
㊓＝問合せ先、㊒＝問合せ先+申込先

市への郵便物は、「〒610-0393　○○課」で。時間は24時間表記です。

お知らせ

９月は高齢者の事故防止強化月間

高齢者の交通死亡事故の多くは、自宅から500m以内で発生しています。通り慣れている道路でも、安全を確認して横断しましょう。夜間出掛けるときは、明るい色の服装や反射材の着用を心掛けましょう。また、高齢ドライバーの事故で最も多いのが出会い頭の事故です。見通しの悪い交差点では、一時停止の標識がなくても、止まって安全を確認してください㊓安心まちづくり室（☎64-1307）

近畿圏交通実態調査にご協力ください

10・11月に近畿圏で交通実態調査を行いますので、ご協力をお願いします。調査票の郵送（無作為抽出世帯）と🖷https://kinki-pt.jp/（どなたでも回答可）で、みなさんの一日の動き（目的地・手段・所要時間など）を調査します。結果は、今後の都市・地域の交通計画、まちづくり計画、防災計画などの基礎資料とします㊓京阪神都市圏交通計画協議会（☎0120-917-671〈10月1日㊏から〉）

法務局日曜相談所

10月3日㊐10時～16時、京都地方法務局宇治支局（宇治市）㋮法務局職員・公証人・人権擁護委員による登記・相続・人権・供託・国籍・公正証書などに関する相談（遺言など）。秘密は厳守します㊓無料㊒必要㊓京都地方法務局宇治支局（☎24-4122）

男性のための電話相談

10月5日㊋19時～21時㋮市は、男女共同参画社会の実現に向けて、男性のための電話相談を行います。夫婦や子どもの問題・セクハラ・配偶者間の暴力など、男性の抱えるさまざまな悩みを男性の相談員がお聴きします。相談電話番号＝65-3727。秘密は厳守しますので、安心して電話してください㊒不要㊓市民参画課（☎64-1314）

自動車点検整備推進運動

9・10月は自動車点検整備推進運動月間です。「しっかり、点検。うまれる、安心。」点検・整備は、安全とエコにつながります。適切な点検・整備を行うことでクルマの燃費が2%程度改善されます。日常点検・定期点検を行いましょう。クルマの使用者には、日常点検整備や定期点検整備を行うことと、使用に応じた適切な保守管理を行う責任が法律で定められています。くわしくは、自動車点検整備推進協議会🖷http://www.tenken-seibi.com/をご覧ください㊓国土交通省近畿運輸局京都運輸支局検査整備保安部門（☎075-681-9764）

宝くじ助成事業を活用

東区は、コミュニティ活動の充実を図るため、平成22年度コミュニティ助成事業を活用し、グランドゴルフ用品・テント・イス・テーブル・茶道用品・カラオケセット・銅物コンロ・台付鉄板焼・バーベキュー用鉄板を購入しました。この事業は、㈶自治総合センターが、地域コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を目的として行っている助成事業で、みなさんが購入した宝くじの収益金が財源となっています㊓市民参画課（☎64-1314）

健康・福祉

やましろ健康フォーラム

10月16日㊏12時30分～16時30分、文化パルク城陽（城陽市）㊫府内に在住する人。山城管内事業所の事業主・従業者など㋮▼講演会（テーマ＝がん治療医が「がん」になってわかったこと。講師＝帝京大学医学部附属病院放射線科医師の加藤大基さん）▼事業所の健康づくり実践報告（㊒事前申込）…13時15分～15時30分▼健康実践セミナー（職場のメンタルヘルス・職場のたばこ対策㊫事業主・衛生管理者㊒事前申込）…15時30分～16時30分▼体験・情報提供コーナー（宇治茶淹れ方体験・体脂肪測定・ストレスチェック・血管年齢測定・乳がん自己検診・骨密度測定・アロマテラピー＆ハンドマッサージ・市町村検診情報提供など㊒当日申込）…12時30分～16時15分▼産業医による健康相談コーナー（㊒当日申込）…14時～16時㊒☎か、FAX・Ⓜに氏名（団体の場合は代表者氏名）・住所・参加人数・☎・FAXを書いて、10月12日㊋までに申し込み。定員になり次第しめきり㊒山城北保健所（☎21-2192、FAX24-6215、Ⓜyamashin-ho-kita-hoken@pref.kyoto.lg.jp）

催し・募集

わいわい広場

9月24日㊎10時～11時30分（受け付けは9時30分から）、中央公民館㊫0～3歳児と保護者㋮子育て支援センターの先生と一緒に遊ぼう。なお、9月1日号6面に「㋮えぶろんママと遊ぼう」と掲載しましたが、「子育て支援センターの先生と一緒に遊ぼう」の誤りでした。訂正してお詫びします㊓社会福祉課（☎64-1371）

地球環境を良くするための実践交流会

9月24日㊎13時～15時、女性交流支援ルーム㊫地球環境を良くするための実践をしている人・興味のある人㋮地球環境を良くするための実践交流。講師＝NPO法人環境市民の堀孝弘さん。女性交流支援ルームと京田辺ネットワークのござかがやき環境部会が共催㋻無料㊒不要㊓女性交流支援ルーム（☎65-3709）

食の地産地消から地球温暖化を考える

9月26日㊐13時30分～15時30分、社会福祉センター㋮地球温暖化防止につながるフード・マイレージについて、ゲームをしながら学びます㊍20人㋻無料㊒必要㊓京都府地球温暖化防止活動推進センター（☎075-211-8895）

ぴよママ広場

10月8日㊎10時～11時15分（受け付けは10時まで）、中央公民館㊫妊娠5カ月以上の妊婦・生後6カ月までの赤ちゃんと保護者㋮助産師さんに日ごろの不安や悩みを聞いたり、授乳・おっぱいの相談をしたりしてみませんか。簡単なマタニティヨガ・ベビーマッサージも行います。みんなでおしゃべりして、ストレスを解消しましょう。動きやすい服装でお越しください。母子手帳を持参㊍約30組㊒9月27日�²⁄₉～10月7日㋔㊓地域子育て支援センター河原保育所（☎62-3511、月～金曜日9時～16時）

ママ＆キッズのほっこりひろばⅡ

9月27日�²⁄₉10時30分～12時、女性交流支援ルーム㊫0～3歳児と保護者㋮ヘルマンハープの演奏を親子で聴き、女性にかかわる情報交換・悩みなどのおしゃべりや触れ合い遊びの紹介をします。女性交流支援ルームと子育て支援者ネットワーク「おててつないで」が共催㊍先着10組㋻無料㊒☎で申し込み㊓女性交流支援ルーム（☎65-3709）

クロマチックハーモニカコンサート

9月29日㋔17時15分から、同志社大学京田辺校地㋮演奏＝あらいなおこさん。1993年第4回ワールドハーモニカチャンピオンシップス・1995年第5回大会で第1位という異例の世界大会二連覇を達成。現在はソロプレーヤーとして、ジャンルにとらわれない幅広い演奏で定評を得ています㋻無料㊒不要。駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください㊓同志社大学京田辺校地学生支援課ホール分室（☎65-7413）

上級救命講習

10月24日㊐9時～17時、消防署㋮普通救命講習の内容（成人に対する心肺蘇生・AEDの使用方法・止血法）と、小児・乳児に対する心肺蘇生、傷病者の管理法、外傷の手当要領、搬送法。一定レベル以上の技術を習得した人には修了証を発行し、人工呼吸用マスクを配布します㊍先着10人㋻無料㊒10月1日㊎～23日㊏に来所・☎で申し込み㊓▼消防署（☎63-1125）▼消防署北部分署（☎65-0119）

第37回史跡探訪

10月2日㊏9時～15時、近鉄新田辺駅東口集合。小雨決行㋮草内方面を探訪。京田辺の仏像について、スライド鑑賞・説明があります。コース＝近鉄新田辺駅→伽和羅古戦場跡→大徳寺→法泉寺→咋岡神社→近鉄興戸駅。弁当・お茶・雨具など持参㋻300円（資料代など）㊒不要㊓文化協会（中央公民館内、☎62-2552）

映画上映会と監督講演会

10月3日㊐、市商工会館㋮▼「ミツバチの羽音と地球の回転」上映（10時からと14時から）▼鎌中ひとみ監督講演会（12時40分から）㋻前売り800円。当日1,000円。講演会のみの場合は500円（㊒不要）。高校生以下は無料㊓未来をつくり・おはなしを覚えよう・おはなしを語ろう。全5回出席してください㊍先着10人㋻テキストコピー代100円程度㊒FAXで申し込み㊓中央図書館おはなしサークル（がらがらどん・村上（☎・FAX62-7902）

第25回京田辺市民詩吟詩舞発表会

10月3日㊐13時から、中央公民館㋮詩吟、剣・扇舞、構成吟、俳句吟など㊓文化協会詩吟詩舞連盟・綛谷（☎62-1956）

南山城養護学校学校祭

10月4日㋊～7日㋍（8日㊎予備日）、いずれも10時～11時30分（4日は9時50分～11時30分）、府立南山城養護学校（精華町）㋮開校30周年を迎えた南山城養護学校に通う南山城地域の障がいのある児童生徒246人が、日ごろの学習の成果を発表します㊓京都府立南山城養護学校（☎72-7255）

おはなし初級講座

10月14日㋍・28日㋍、11月11日㋍・25日㋍、12月12日㊏、いずれも10時30分～12時、中央図書館など㋫初心・初級の人㋮おはなしってなあに・おはなしを選ぼう・おはなしを覚えよう・おはなしを語ろう。全5回出席してください㊍先着10人㋻テキストコピー代100円程度㊒FAXで申し込み㊓中央図書館おはなしサークル（がらがらどん・村上（☎・FAX62-7902）

ゆるｷｬﾗまつり in 彦根 キララちゃん応援ﾊﾞｽﾂｱｰ

10月24日㊐7時30分、キララの駅（キララ商店街内）集合㋮日本最大級のゆるキャライベント「ゆるキャラまつりin彦根～キグるミさみっと2010～」にキララ商店街のキャラクター「キララちゃん」が参加します。バスに乗って、みんなで応援に行きませんか。行程＝8時（バス出発）→10時（彦根着）→自由行動→16時（彦根発）→18時（キララ商店街着）㋍160人（中学生以下は保護者同伴）㋻2,000円（バス代を含む・ゆるキャラガイドブック付き）。幼稚園・保育園児以下は無料㊒☎で申し込み㊓キララの駅（☎63-5267、日曜日・祝日を除く10時～16時）

再生資源 集団回収に補助

市は、ごみの減量化・リサイクルの推進のため、再生できるごみの資源化に取り組む団体の回収活動を支援しています。

団体が古紙などの再生資源の集団回収活動を行い、業者へ引き渡します。

対象団体＝自治会・子ども会など、営利を目的としない団体

補助額（1kg）＝▼新聞・雑誌・段ボール・布類…6円▼空きカン・空きビン…3円

問合せ先＝環境衛生センター甘南備園（☎62-4328）

ごみ収集区域 ホームページで確認可能に

市ホームページで、ごみ収集カレンダー（日本語・英語版）・ごみの分別区分と出し方・粗大ごみ申し込みのページなど「ごみとリサイクル」に関する情報をお知らせしています。

お住まいの地域のごみ収集区域を地図で確認できるようにしましたので、ご利用ください。

問合せ先＝環境衛生センター甘南備園（☎62-4328）

Nothing ventured, nothing gained!
思い切ってなさねば得るところなし

CIR（国際交流員）コラム　①日本の四季が楽しみ

ランド・イヴォンヌ

京田辺市のみなさん、はじめまして。前任のアリスンに代わり、8月より京田辺市国際交流員（CIR）を勤めさせていただくことになりました「ランド　イヴォンヌ」です。どうぞ、「イーヴィー」と呼んでください。

4年前に旅行で日本に来たとき、私は日本の美しさと人々の優しさに感銘を受けました。その後、イギリスのシェフィールド大学で日本文化を専攻し日本語を勉強し、また早稲田大学にも1年間留学しました。だから日本での生活にも少し慣れています。しかし、東京での生活しか知らない私にとって京田辺市の山々や自然の美しさは驚きでした。一目で素敵なまちだと思いました。

また、今回の来日で私が驚いたのは、暑さと虫の大きさです。残念なことに、最近のイギリスは天気が悪いです。涼しいのは良いのですが、季節が春・秋・冬しかないとまでいわれています。また、イギリスの方が、虫が小さくて少ないように思います。

せっかく夏を体験できるので、イギリス人としては日本特有の暑さに耐えて頑張ろうと思います。

これから京田辺市のみなさんといろいろな楽しい触れ合いを重ねて、京田辺市のことをたくさん知っていこうと思います。そしてさまざまな事業を通して、みなさんに出会えることを楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願いします。

【同文の英語版は、市ホームページに掲載しています】

11月に特定健康診査

市国保加入の未受診者を対象

40～74歳の京田辺市国民健康保険加入者で、7・8月の特定健診（特定健診）を受診した人を対象に、11月にも健診を行います。今年度から心電図検査を追加します。

健診で、内臓脂肪型肥満（メタボリックシンドローム）による生活習慣病のリスクが高いと判定された人には、特定保健指導（動機づけ支援と積極的支援）を行います。

健診期間＝11月1日㊊～30日㋋

健診場所＝指定医療機関

受診資格＝受診日に市国民健康保険に加入している人

健診項目＝問診・身体測定・尿検査・血圧測定・血液検査（貧血検査を含む）・心電図検査・医師による診察・眼底検査（医師が必要と認めた場合）

費用＝無料

申込方法＝①か②の方法で申し込んでください①申込用紙（健康衛生課・国保医療課で配布）を書いて、郵送または持参②ハガキに「特定健診申込」・氏名（ふりがな）・住所・生年月日・年齢・性別・保険証記号と番号を書いて郵送

申込先＝健康衛生課（〒610-0393京田辺市田辺80）

しめきり＝10月8日㊎（必着）

問合せ先＝▼健康衛生課（☎64-1335）▼国保医療課（☎64-1332）

高齢者インフルエンザ予防接種受け付け開始

市は、10月1日㊎から、65歳以上の人を対象に高齢者インフルエンザ予防接種の申し込みを受け付けます。今年は、新型インフルエンザ・季節性インフルエンザの混合ワクチンで、別々に接種する必要はありません。

くわしくは、広報京たなべ10月1日号と同時に配布する「高齢者インフルエンザ予防接のお知らせ」をご覧ください。

接種開始日＝10月18日㊊（予定）

問合せ先＝健康衛生課（☎64-1335）

2010 国勢調査

平成22年10月1日

平成22年国勢調査についてお答えします　シリーズ③

今号の第3回「平成22年国勢調査についてお答えします」は、第1回に引き続きセンサスくんが担当します。

Q　今回の国勢調査は、これまでの調査と比べてどのように変わるの。

A　調査にできるだけ答えやすく、提出しやすくするため、国はいろいろ考え、調査票の提出方法で次の2点を変更しました。

①すべての世帯で封入して提出できる方式を取り入れました。

個人情報保護意識の高まりによって、記入内容を見られたくないという世帯が増加していることを考慮し、すべての世帯で、調査票と一緒に配布する封筒に調査票を入れ、封をして提出してもらうことになったのです。

②世帯が希望すれば、郵送で提出できる方式を取り入れました。

仕事の都合などで昼間、家に誰もいない家庭など調査員に調査票を手渡しできないという人のために、調査票を郵送でも提出できるようにしました。

ただ、この変更によって調査員が調査票を確認するなどの作業がなくなったためではありません。提出する前にもう一度見直しをお願いします。

Q　今回の国勢調査では、調査票を確実に回収するため、調査員が調査票を回収する予定です。

A　世帯員一人一人に関する項目として①氏名②男女の別③出生の年月④世帯主との続柄⑤配偶の関係⑥国籍⑦現在の住居における居住期間⑧5年前の住居の所在地⑨在学、卒業等教育の状況⑩就業状態⑪所属の事業所の名称及び事業内容⑫本人の仕事の内容⑬従業上の地位⑭従業地又は通学地⑮従業地又は通学地までの利用交通手段の15項目。

世帯に関する項目として①世帯の種類②世帯員の数③住居の種類④住宅の建て方⑤住宅の床面積の合計の5項目を調査します。

これまで、「大規模調査」として22項目を、「簡易調査」として17項目を交互に調査してきました。今年は「大規模調査」の年に当たりますが、調査項目を見直し、2項目減らして、20項目としました。

削除した項目は、「家計の収入の種類」と「就業時間」です。

一方、「従業上の地位」欄では、近年の雇用情勢をより的確に把握するため、回答の選択肢を見直しました。「正規の職員・従業員」「派遣労働者」「パート・アルバイトなど」のように、正規雇用・非正規雇用の別を調査するようにしています。

Q　記入した調査票の内容は、誰にも見られることはないの。

A　みなさんに記入していただいた内容は、統計法という法律に基づいて、厳密に管理されます。また、調査員をはじめ、国勢調査の関係者が個人情報を他人に漏らすと、罰せられることとなっていますので、安心してお答えください。

Q　国勢調査に協力しないとどうなるの。

A　国勢調査は、統計法に基づいて行われる調査で、みなさんに必ず回答していただくこととなっています。故意に回答を拒否すると、処罰の対象になります。

ただ、罰則があるから回答するというのではなく、自分たちの暮らしを良くするためのものと理解し回答していただければうれしいです。

【こぼれ話】

熊本県小国町にある「国勢橋」は、第1回国勢調査（大正9年）を記念して名称が付けられました。建設当初は木造でしたが、昭和7年、石造に架け替えられて現在に至っています。

国勢橋を起点とする通りは「国勢橋通り」として整備され、現在も、この通りに面して、清酒「国勢」を製造・販売する造り酒屋が当時の名残をとどめているそうです（総務省統計局HPから引用）。

問合せ先＝総務室（☎64・1337）